

『礼拝と音楽』 特別企画

# 福島の祈り

初めに、神は天地を創造された。

……神はお造りになったすべてのものを御覧になった。

見よ、それは極めて良かった。

日 時 2012年3月3日(土) 14時30分～16時

会 場 日本キリスト教団 郡山教会

メッセージ 越山哲也 (日本聖公会若松諸聖徒教会牧師)

司 式 吉岡光人 (日本キリスト教団吉祥寺教会牧師)

奏 楽 竹佐古真希 (日本キリスト教団白河教会オルガニスト)

※この式文は『世界の礼拝——シンフォニア・エキュメニカ式文集』(日本キリスト教団出版局) 収載の式文「世界は泣いている」(全体構成)、「光あれ」(終わりの祈り)をベースに、福島県内の日本キリスト教団の教会のみなさまからお寄せいただいた「嘆き、叫び、祈り」を盛り込んで作成したものです。

※表紙の背景カットは今橋朗著『シンボルで綴る聖書』(日本キリスト教団出版局) より。

主 催

日本キリスト教団出版局『礼拝と音楽』編集部

〒169-0021 東京都新宿区西早稲田 2-3-18-41

TEL 03-3204-0425 FAX 03-3204-0627

E-mail hymn2@bp.uccj.or.jp

◇前奏 J. S. Bach "O Gott du frommer Gott" BWV767  
(『讃美歌 21』 545 番「まことの神」による)

◇はじめに

みことば 創世記 1 章

司式者 今日ここに集ったみなさん、  
わたしはみなさんに平和のあいさつを送ります。  
ここに集まったのは、個々の人や民としてのいのち、  
造られたものすべてのいのちを尊び、守り、高めることに  
わたしたち自身に関わりたいと願っているからです。  
新しい世界を求める、わたしたちの共通の願いを言い表しましょう。  
そして、新しい世界を築くために、わたしたち自身を捧げましょう。  
女性も男性も、こどももおとなも、どの土地に住む者であろうと、  
どんな信仰を持っていようと、この希望は共通のもので、  
わたしたちは共に生きるひとつの家族、ひとつの世界なのです。

賛美 222 番「キリストよ、光の主よ」

◇福島の声

目に見えない放射線の被害。  
津波や建物損壊を受けていない福島の人びとは、  
自分が「被災者」であるとも言い出しにくく、  
日常的な不安を隠し持つように暮らしています。  
でも、それはボディブローのように人びとから活力を奪い、  
人間関係を複雑にしています。

沈黙

自宅の近所の学校の体育館が、原発避難民の避難所になりました。  
途方に暮れた大勢の人びとが、一食塩むすび一個、一日水一本で、  
寒い中暮らしていました。  
胸がつぶれるような悲しみを忘れることはできません。

沈黙

中学三年です。

修学旅行には行けませんでした、別の体験学習ができました。

沈黙

勤務先の保育園の先生がたやこどもたちと

一緒に日々を過ごすことができなくなりました。

県外へ避難し、二度と会えなくなった人もいます。

住み慣れた家、たくさんの思い出のつまった場所へ、帰れなくなったのです。

考え方や価値観の違いから、今までの人間関係が壊れていきました。

もう、みんなで顔を見合わせて笑うこともないでしょう。

沈黙

有機農業農家です。

四十年余り、有害な農薬や化学物質の汚染から農地を守って来ました。

その土地に放射性物質が降りそそぎ、

これまでの歩みが何だったのかと、迷い、悩んでいます。

沈黙

おいしい果物や野菜が実る自慢のふるさとは、汚染されてしまいました。

自分で作った野菜を喜んで食べられない悲しさ、

まして子や孫たちには食べさせられないせつなさ。

「おいしい」と言って食べてくれる姿を思い浮かべつつ畑に種を蒔く楽しみも、

スローライフの夢も、

奪われてしまいました。

沈黙

福島の生まれではないわたしが大災害に遭遇し、

今なおこの地にとどまり生活している不思議を思います。  
神はわたしに何を託そうとなさっているのでしょうか。

沈黙

無念さも、悔しさも、神への恨みも消えました。  
ただただ、深い悲しみが胸の奥に残ります。

沈黙

放射性物質で汚染された地域での生活を余儀なくされ、  
不安におびえた毎日です。  
被災者が自ら声を出し、行動を起こさなければと痛感しています。

沈黙

賛美            558 番「主よ、聞きたまえ」

◇メッセージ

◇平和と正義の宣言

会衆            わたしは信じます、  
神は愛であり、この地をすべての人に与えられることを。

わたしは信じます、  
イエス・キリストはわたしたちを癒し、  
あらゆる形の抑圧からわたしたちを解放するために来られたことを。

わたしは信じます、  
聖霊は真理を求める人びとのうちに、その人びとを通して働かれることを。

わたしは信じます、  
信仰の共同体はあらゆる人びとに仕えるために召し出されたことを。

わたしは信じます、  
神はわたしたちの罪の力を最終的に撃ち破り、  
人類すべてのために正義と平和の国をうち立ててくださることを。

わたしは信じません、  
苦しみが無駄であることを、  
死が究極のものであることを、  
世界が損なわれているのが神のみ旨であることを。  
わたしは変わらず、世の現実にもかかわらず信じます、  
神の力は変革し、美しくすることができることを、  
神が、天と地を新たにするという約束を実現することを、  
そこでは正義と平和が栄えることを。

賛美 545 番「まことの神」

◇とりなしの祈り

司式者 主よ、あなたは正義と平和の神、  
貧しい者、しいたげられている人びとの側に立たれます。  
わたしたちは、声を上げて語るができない人びとにかわって、  
その人びとの声となるよう求められています。  
苦しみ、悲しみの中にある  
地上のすべての人びとのためにあなたに呼びかけます。

♪キリエ・エレイソン (31 番日本語「主よ、あわれみを」)

祈り 1 わたしたちは祈ります、  
今も放射線の影響のもとにさらされている人びと、  
とくに、こどもたちのために。  
彼女ら、彼らが希望を失うことなく、  
健康に暮らすための術を見いだすことができますように。

♪キリエ・エレイソン

祈り 2 わたしたちは覚えます、  
原子力発電所や周辺のさまざまな産業で働いてきた人びととその家族、  
そして、今も危険な状態にある発電所で働く人びとを。  
彼ら、彼女らが、不当に非難されることなく、  
日々の生活の糧が与えられ、人として尊ばれますように。

♪キリエ・エレイソン

祈り 3 わたしたちはあなたに訴えます、  
「福島県民」ということのゆえに差別された人びと、  
放射性物質と闘いながら農業を続ける人びとのために。  
彼女ら、彼らの受けた苦痛が増し加えられないために、  
ほんとうに危険なものは何かを見極める知恵がゆきわたりますように。

♪キリエ・エレイソン

祈り 4 わたしたちはあなたに赦しを求めます、  
大地や森や海を汚してしまったことを、  
そして、危険な地域に動物たちを置き去りにしてきてしまったことを。  
人間の都合で多くのいのちを脅かしてきたことを悔い、  
被造物の管理を任された者にふさわしく生きることができますように。

♪キリエ・エレイソン

司式者 主よ、あなたのみ手にこの地をゆだねます。  
福島は災害によって脅かされています。  
あなたのみ手にゆだねます。  
わたしたちが今日、  
こころの中で沈黙のうちに思い起こした人びとや状況を。  
平和と正義を求めるわたしたちの意思を強めてください。  
国々の指導者を導き、律してください。  
平和と正義を求めて闘うすべての人と運動を支え、守ってください。  
「愛と真実が出会い、義と平和が抱き合う」あなたのみ国への信仰を  
増してください。

みこころが天で行われるとおりに、地にも行われますように。

会衆 アーメン。

賛美 426 番「私たちを生かす」

◇約束のしるし

司式者 わたしたちはさまざまところから集められて、ここに集いました。  
わたしたちは、わたしたちを取り巻くいのちのただ中で  
平和と正義の弟子となるよう、召し出されています。  
ですから、わたしたち自身が、  
平和と正義のために共に働くことを決意しましょう。  
そのしるしとして、お互いに平和のあいさつを交わしましょう。



キリストのへいわがわたしたちのこころの  
すみずみにまで ゆきわたりますように

(『こどもさんびか改訂版』34 番)

(おたがいに平和のあいさつを交わす)

♪キリストの平和が わたしたちの心の  
すみずみにまで ゆきわたりますように

キリストの光が……  
キリストの力が……  
キリストのいのちが……  
キリストのゆるしが……  
キリストの希望が……

賛美 580 番「新しい天と地を見たとき」

◇終わりの祈り

司式者 あなたがたの手を見なさい。  
そしてその柔らかさを感じなさい。  
会衆 この手はこの世界のために神より与えられたものです。

司式者 あなたがたの足を見なさい。  
そしてその歩むべき道を見なさい。  
会衆 この足はこの世界のために神より与えられたものです。

司式者 あなたがたのこころを見なさい。  
そしてその内にある火と愛を感じなさい。  
会衆 このこころはこの世界のために神より与えられたものです。

司式者 十字架を見なさい。  
神の子、わたしたちの救いをみなさい。  
会衆 彼はこの世界のために神より与えられたものです。

司式者 この世界を見なさい。これは神が創られた世界です。  
会衆 わたしたちは神とこの世界のためにあるのです。

司式者 神があなたを祝福し、あなたを守られるように。  
キリストがあなたのためにとりなしてくださるように。  
聖霊があなたと共にいて  
あなたのいのちを愛で満たしてくださるように。  
会衆 キリストが再び来られる日まで  
神の栄光がわたしたちのこころから光を放ち  
キリストの平和が  
わたしたちの日々の歩みを通してあらわされますように。  
アーメン。

◇後奏